



# 三重県本部

## 三重県本部は、あったか本部

「小さな親切」運動三重県本部は津市に本店をおく百五銀行内にあります。同行は明治11年、国立銀行条令によって誕生しました。ロゴマークを見てください。○に×というシンプルですが力強さのあるデザインで、○は100を、×は5を表すのだそうです。どちらも魚問屋の符牒に由来するとか。2代目頭取で魚問屋ご出身の岡嘉平治氏が創作されたものです。

「小さな親切」運動三重県本部は昭和57年に誕生しました。

それ以来、作文コンクール、日本列島クリーン大作戦、はがきキャンペーン、車いす寄贈

## ウナギ食べに行かへん?

津はうなぎの消費量で日本一になったという統計もあるくらいですが、うなぎ屋さんが多いのは確か。東京のコンビニ並みにあります。しかもお値段もかなりリーズナブル。打ち上げなどもうなぎ屋さんで行うことも多いとか。で、さっそくいただいてみますと「うわ、うま!」とても言葉では表せませんので、津に来訪の折にはぜひご賞味ください。



運動、実行章伝達式など、「小さな親切」運動のあらゆる活動を行っています。特に実行章伝達式は、

一般の方ももちろんのこと、警察官を対象とする独自性の高いものです。また、作文コンクールでは毎年優秀作品が多く集まり、昨年も中学三年生の中村真子さんの作品「徳を積む」が優秀賞を受賞しています。

それに県本部の皆さんが本当にあったかい方ばかりなのです。スタッフから「三重はいいですよ」と聴いていましたが、初めてお会いした方も多いのに、3分でリラククスできて、30分で情報がたくさん集まりました。しかも仕事が完璧。今回の取材でも準備万端で、ペ

ルトコンベヤーに乗ったくらいにスムーズに取材することができました。百五銀行の伊藤歳恭頭取（県本部代表）も顔を覚えてくださいました。「『小さな親切』運動は、地域づくりに欠かせないものだと思います。目に見えるくらい効



上) 笑顔もやわらかな三重県本部の皆さん  
写真手前右から伊藤歳恭代表、井上正也事務局長、竹岡百合子さん、北出正之さん  
下) 毎年2月に警察官実行章伝達式が開催されている

果がありますよ。来年5月には、三重県で伊勢志摩サミットが開催されますが、この機会に何かできないかと考えています。世界的に三重県の知名度をあげ、「小さな親切」の精神を伝えるチャンスですよ。

「幸い、地元企業の皆さんもたいへん協力的ですので、事務局では、県本部発足から取り組んできたクリーン大作戦を伊勢志摩サミットに呼応して、もてなし運動」として実施してきました。また、

取材の後、この話は進み、来年度の三重県内のクリーン大作戦は伊勢志摩サミット開催に呼応して、5月中旬に、県下の小中学校、社会福祉協議会、会員企業や団体に参加を呼びかけて大々的に実施することになりました。

運動本部ではこの企画に賛同すると共に、2020年の東京五輪に親切の心を広く発信するきっかけとなるよう、伊勢志摩サミットに合わせたクリーン大作戦の実施を全国に呼びかけていきたいと考えています。